事例No.	1913
公表年度	R4
団体の属性	町村
団体名	徳島県美波町

事例区分	公営企業

タグ	・病院事業 ・組織改革 ・公共施設活用

事例種類	広域化等

事例内容・タイトル

町立病院の再編

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【徳島県美波町】
町立病院の再編

広域化等　病院事業

徳島県美波町総務課

● 取組の概要

町立2病院を1病院1診療所化するとともに、移転新築を行い、地域に必要な医療提供体制の構築を図った。

◆総事業費　本体事業19億円、 その他事業10億円

◆背景

- 以前は、旧日和佐町に1病院、旧由岐町に1病院、1診療所で運営していたが、2病院とも施設が老朽化しており、耐震性も不足していた。
- 旧施設の立地地域は、今後発生が懸念される「南海トラフ巨大地震」における津波等が危惧されていた。
- 人口減少、医師の確保、経営の悪化による町財政への負担等の課題があった。
- これらの課題を解決するため、新たに1病院と保健センター（1診療所）を整備する統合・再編を行うこととなった。

◆具体的内容

- 2病院を1病院1診療所に再編し、美波病院は外来・入院（50床）、医療保健センターは無床診療所とした。（町内で80床から50床に減少。）
- 南海トラフ巨大地震など大規模災害に備え、災害に強い安全な場所（高台）に免震構造を採用して建設し、多面的な機能を有する安全な施設として整備を図った。

◆効果

- 入院患者の受入は美波病院に集約し、日和佐診療所とは患者情報を共有するなど連携を図り、効率的な医療体制が構築された。
- 病院及び診療所が災害拠点としての機能を有し、地域住民にとって安全・安心な医療体制が整備された。
- 旧2病院に分散していた医療スタッフの集約化を図ることが出来た。

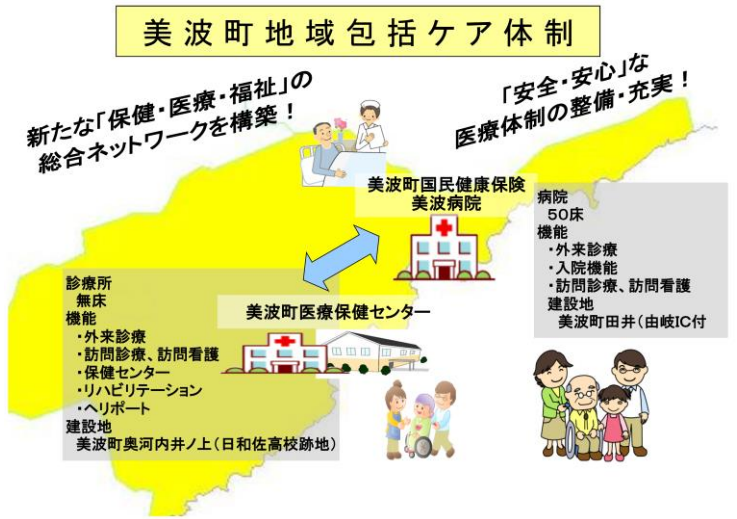
● 取組のポイント

- 旧2病院に分散していた医療スタッフの集約化を図った。
- 再編統合に伴う施設整備（美波病院整備）にあたり、病院事業債（特例分）を活用した。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　6,231人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　140.74km²（令和4年1月1日時点）
- 許可病床　50床（令和3年度決算）

連携イメージ



● 取組のスケジュール

- 平成22年11月　検討委員会設置
- 平成26年1月　工事着工
- 平成28年3月　開院

● 今後の展望

- 常勤医師の確保に努め、医業収益の増額、経営状況の安定化を図る。
- さらなる、美波町地域包括ケア体制の充実を目指す。